

私立 千葉商科大学付属高等学校 シラバス

英語科「英語コミュニケーションⅡ（３年商業科）」	単位数	3単位	学科	商業科
	学年	3年	組	H・I組

1 学習の目標、評価の観点、内容及び評価方法

学習の目標	英語コミュニケーションⅠで学習した内容と新しく学習する英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解をさらに深めると共に、これらの知識を用いて主体的に英語でコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。
-------	--

育成する資質能力	「向上心」「表現力」「人間関係力」
学校ルーブリック項目	「向上心」「自律」「自己肯定感」「友愛」「創造性」「社会貢献」 「思考力」「判断力」「表現力」「人間関係力」

評価の 観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に 取り組む態度
評価の 内容	既存の知識や技能と関連付けて、新しい知識を習得し、それらを活用することができるか。	場面や状況に応じて伝えられたことや文章を理解することができ、自分の考えや意見を理論的に表現することができるか。	外国語を通して、異文化理解を深め、主体的に学ぼうとしているか。
評価 方法	定期考査 約90％ 全校一斉英単語テスト 約10％	定期考査 約50％ 授業内評価 約50％	振り返りシート 約20％ 提出物 約30％ 課題提出 約50％
配分	約50％	約40％	約10％

2 学習計画・使用教材

学期	学習内容	学習のねらい	備考（特記事項、 他教科との関連など）
第 1 学 期	Unit 1 be 動詞	be 動詞の用法を学びます。	ネイティブ教員による授業あり 定期考査
	Unit 2 一般動詞Ⅰ	現在形を学びます。	
	Unit 3 一般動詞Ⅱ	過去形を学びます。	
	Unit 4 進行形	進行形の用法を学びます。	
	Unit 5 未来	未来形の用法を学びます。	
	Unit 6 助動詞	助動詞の種類を学びます。	
	Unit 7 疑問文	疑問文の種類を学びます。	
	Unit 8 命令文	命令文の種類を学びます。	

	Unit 9 名詞	名詞の用法を学びます。	
	Unit 10 代名詞	代名詞の種類と用法を学びます。	
	Unit 11 冠詞	冠詞の用法を学びます。	
	Unit 12 不定詞	不定詞の3用法を学びます。	
第2学期	Unit 13 動名詞	動名詞の用法を学びます。	ネイティブ教員による授業あり 定期考査
	Unit 14 ITの用法	Itの用法・形式主語を学びます。	
	Unit 15 現在完了	現在完了の用法を学びます。	
	Unit 16 受動態	受動態の用法を学びます。	
	Unit 17 分詞	分詞の用法を学びます。	
	Unit 18 前置詞(1)	前置詞の種類を学びます。	
	Unit 19 前置詞(2)	群前置詞や表現を学びます。	
	Unit 20 接続詞(1)	等位接続詞を学びます。	
	Unit 21 接続詞(2)	従属接続詞を学びます。	
	Unit 22 比較	比較の用法を学びます。	
	Unit 23 関係代名詞	関係代名詞の用法を学びます。	
第3学期	Unit 会話に特有の表現	会話に特有の表現を学びます。	なし
	なし	なし	

使用教科書	中部日本教育文化会『ベシックス高校英語の基礎』
副教材	駿台文庫『システム英単語』 駿台文庫『システム英単語 For Starters』 リクルート『スタディサプリ ENGLISH』

3 担当者からのメッセージ

確かな学力を身に付けるためのアドバイス	この科目は、高校英語の全ての基本になると同時に、中学英語の総復習としての性格ももっています。覚えるまで何度も繰り返し学習をし、反復練習をすることで、英語の基盤を完成させましょう。
---------------------	---

	また、英語を文字と音の両方で扱い、聞く、話す、読む、書く活動で、さらに英語を活用する力を伸ばしていきましょう。
授業を受けるに当たって守ってほしい事項	予習・復習の励行は当然です。 また、わからないことをそのままにせず、必ずその日のうちに解決するようにしてください。 自分で調べたり、友達や先生に質問したりして、自分から動き、理解に励みましょう。受動的にならず、能動的に勉強しましょう。 また、非常識な行動・態度は、厳しく注意するのでそのつもりでいてください。英語はコミュニケーションです。コミュニケーションを学ぶことは思いやることです。常に相手や周りの気持ちを考えて過ごしてください。
その他のアドバイス	毎日の継続が大切です。諦めず最後までやり遂げてください。